
地球軍、新天地への侵略

アクエリアス1

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

地球軍、新天地への侵略

【Nコード】

N6779Y

【作者名】

アクエリアス1

【あらすじ】

あのゼロ魔の平賀才人の父親へと転生したオリ主。神から与えられたチート能力で全地球国家を掌握・統一してハルケギニアへ侵略開始。

地球が破産から生き残る道は異世界ハルケギニアへの侵略しかない。なぜなら月・火星などの他惑星には地球外勢力が領有済みであるから。。。。。

チート能力（前書き）

サイトの父親が主人公です。21巻まだかな・・・

チート能力

「俺は……ここはどこじゃ」

一面、お花畑目の前には仙人風の老人がいた。

「うっかりお主がさる同姓同名の人間と同じ名前だったからついつつかり蠟燭の炎を消した」

「じゃ戻せよ」

「もう肉体は火葬されて無理じゃ。その代わりに好きな世界へチートつきで生まれ変わってもOK！」

「じゃあ……」

- 1、ゼロ魔のサイトの父親に転生
- 2、ギルの王の財宝と黄金率（ゲイト・オブ・パレロン）、一方さんのベクトル操作と超演算能力、ルルーシユのギアス、ステータス無限大（鍛えれば伸びる）
- 3、アカシックレコード（宇宙の記録盤）にアクセス、クリエイト能力

以上です」

「これまたずいぶん大きくでたの……原作破壊するの？」

「もちろん！真・アンチ」

「じゃあいつて来い」

日本掌握

「俺は……」

自分の姿を見てみると5歳児ジャン。名前は、平賀 才太郎。

『気づいたか。誕生から今までの記憶は封印させた。お主は文字通り転生者だ。じゃあがんばってちょんまげ！おぬしの息子のサイトが17歳の5月ごろに召喚される運命じゃ。原作ブレイクしてサイトを改造するのもし、この地球世界をマ改造するのもし！そいじゃ、ばいび〜』

今は、1965年か！年は5歳である。

大学卒業までにおとなしくしとくか。

地球世界も史実通りの展開となった。

ベトナム戦争終結、ロッキード事件など……

大学は早稲田大学へ進学し、その間に自民党へ入党。

そろそろ行動を起こすか！

早稲田大を卒業後に自民党内幹部を次々と”ギアス”で洗脳。

”俺への忠誠を死ぬまで突き通し、言う事を聞け”

”首相を補佐して日本国の国益を第一に追求し、地元や外国への意図的な利益誘導、私利私欲を捨てる”

である。そしてついに中曽根総理大臣と面会してギアス洗脳に成功した。

1982年に内閣改造で外務大臣 兼 官房長官に才太郎は就任した。マスコミは大学卒業の若造に何ができるのかいていたが、当の本人は自民党ならず野党の社会党・共産党などの幹部・議員も次々とギアスで掌握していた。

ほかにも不眠不休で全国の金持ち団体や反日団体（日組など）、8がつく団体さんなどあらゆる幹部と面談してギアスを乱用した。

もちろんマスコミなどの新聞・テレビなどの社長幹部も掌握したのである。

そして翌年の1983年の国連総会で大規模的にギアスを掛け捲るのである。

平賀一家と地球連邦設立

1983年の国連総会の演説にて総会に出席していた世界各国の代表団をギアスで掌握。入閣依頼、日本古来の和服である紋付袴を着ている。

そして、アメリカ・ソ連・フランス・イギリス・中国・インド・ブラジルなどの全世界各国のトップ・幹部たちに面談してギアスを掛け捲った。

もちろん太古から世界に君臨する秘密組織@@@@@や@@@@@などの幹部、ロックフェラー・ロスチャイルドなどの世界中の財閥関係者・世界各国王家・地球各国軍関係者・各国のマスコミなどもギアスで洗脳した。

飛行機乗ってばかりで世界各国をほとんど休暇休日をとらずに回った。時差ぼけ対策はばっちりさ！

1984年にさる名家の令嬢を嫁にもらった。仕事と家庭をなんとか両立させたし男としてやることはやった。そのおかげで1985年にサイトが誕生する予定である。

そして息子のサイトが誕生し、1985年に地球連邦をスイスのジュネーブで設立。

普通ならいろいろと反発があるが、サイタロウのギアスの能力で全世界を手中に収めている。

すべての政府・軍などを地球連邦の管理下に置き、大統領を選出した。

「強い地球」を標榜する元アメリカ大統領のロナルド・レーガン氏が初代地球連邦大統領に就任。

地球各国は国家政府を解体、アジア地区・オセアニア地区・アフリカ地区・ヨーロッパ地区・アメリカ地区に区分けした。ソ連はウラル山脈より西をヨーロッパ地区、東をアジア地区に編入。

ベルリンの壁は一部を残して全部撤去させ、石油・原子力発電からフリーエネルギー発電・縮退炉発電に切り替えさせた。もちろん無線送電である。

通貨は、地球統一通貨 フェニカ。ニクソンショックで消滅した金位本位制を復活させた。

地球統一に伴い平賀一家は、地球連邦政府の首都ジュネーブへ引越した。なぜなら才太郎自身が連邦政府大統領側近幹部になったからだ。

日本に関しては、プラザ合意・日航機墜落事故・阪神大震災など起きていないし、北朝鮮問題・尖閣問題・北方領土問題・竹島問題は地球統一のせいではなくなった。

1989年には、昭和天皇が崩御されて新しく「平成」となった。

北朝鮮からすんなりと拉致被害者が帰ってきた。これは金日成に対するサイタロウのギアスのおかげである。

地球各国が統一したのはいいものが、まだ各国の借金の合計が京クラスである。このままいけば統一政府自体危ない。しかも月や火星には宇宙人の基地があったり、太陽付近には、地球と同じくらいの惑星型宇宙船や日本列島と同じ広さのピラミッド型宇宙船も確認された。

しかも奴等から宇宙に進出するなと電波送っていきやがる。

息子のサイトは地球連邦軍の幼年学校へ入学させた。

サイトを尖兵にして異世界ハルケギニア、その惑星や宇宙ごと領有してやるぜ。

地球連邦の問題点は、旧地球各国の借金を全部引き継ぐ形で四苦八苦している。金がない……。

だから連邦政府の債務は、新領土（ハルケギニアを含めた惑星）の土地の所有権を債権化し、国債と交換、償却により消滅させるしかない。

かの満州事変も無主無政府の土地を日本が領有化するために引き起こした”自衛”の戦争である。無政府無主の領地を領有して何が悪い。

月や他の惑星には、地球外勢力が領有しているし………たとえクリエイト能力で超絶兵器作っても物量で滅亡が確定ですね。

兎に角、異世界への侵略しかない。原作から推理するとバミューダ
ー海域が異世界の聖地と通じていると確信している。

まずは軍備を整えて異世界へ軍事行動だ！エルフを抑えるべし。

ファンタジー世界には、魔法無効化・無発動装置は必須だ。本棚で
設計図、クリエイトでチップを作り科学者に説明させて量産を開始
させた。

土地とメイジやエルフが錬金する”金”を手に入れるべし。

1988年にバミューダー沖海底から地球超古代の文明の遺跡が見
つかりそこから異世界転移装置が見つかった。それを連邦政府管理
下の研究機関に回して解析。

サイタロウの本棚の力も加えて完璧な転移装置を完成させた。大航
海時代からの船の消滅事件はその遺跡にあった転移装置が原因であ
る。

原作でサイトがブリミルと遭った時に戦った中世風の軍勢ってバミ
ューダー沖に沈んだ文明人かもしれない……。

1990年に地球一大航空打撃艦隊がバミューダー沖に集結して異
世界へ転移しようとしていた。もちろん魔法無効化無発動装置を装
備して。

異世界を領有せよ

サハラ占領 ネフテス陥落

異世界ハルケギニア サハラ

小隊規模のエルフが”シャイターンの門”を監視していた。あたりは海である。

「ん……！悪魔の門が……」

「何だ？！あの鉄の船は……」

「魔法が使えない……至急アディールに報告だ！」

「飛竜も飛ばないぞ！どうなっているんだ」

空母から飛び立ったF1810機がエルフ監視部隊に向けてミサイルを放った。

ドッカーン！！！！！！

空母ワシントン

「よし！まずは衛星を打ち上げてこの惑星を把握するぞ」

「司令、上陸準備できました。いつでもスタンバイOKです」

「作戦開始！」

数多くの輸送艦から上陸艇が出てきて橋頭堡を確保。衛星からの情報によると超高層ビル郡の都市が中東のドバイのような状態であるとのこと。

陸からは戦車・装甲輸送車・ジープ。海からは空母・イージス艦などの海上打撃艦がビル郡の都市に向けて進軍。

途中で遭遇したいくつかのエルフの軍勢も殲滅。

エルフの国ネフテス 首都アデイル

評議会ではたくさんのエルフの議員が様々な問題を討議し合っていた。

そこへ……

「申し上げます！」

「会議の途中だぞ」

「シャイターンの門から正体不明の敵が首都アデイルに向けて行軍中。それを阻止しようとした部隊が全滅」

「シャイターンの門から……悪魔が来たか」

するとアデイルの上空でF18・F14編隊が爆撃を開始。海上からの艦隊もミサイルなどで砲撃を開始した。民間人への殺傷は……国際法ない世界だからいいや！

ドッカーン!!!!!!!!!!!!!!

バン!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!

さらに気化爆弾を投下!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!

きのこ雲が発生し多数の民間エルフが死傷した……。

それから首都郊外から戦車・装甲輸送車が突入。アパッチ100機も上空で対地攻撃していた。エルフサイドのドラゴンは魔法を無効化しているから飛べないし、魔法使えないから剣や槍などの骨董品クラスで反撃してくるが、近代兵器の前には無力そのものだった。

動くものすべてを皆殺しである。これもサイタロウのギアスで司令官に命令した所業である。エルフは人間を見下すから徹底的に叩いて恐怖を刷り込まないといけないのである。舐められたら終わりっすね。

ちなみにサイタロウは空母の中です。さっさと交渉して愛しき家族の元へ帰るべ！息子のサイトは5歳である。来年には地球連邦軍幼年学校へ入学の予定である。

陸上部隊は魔法無効化無発動装置を作動させながら議事堂を包囲した。議事堂を包囲したと通信を聞いたサイタロウは使者として空母からへりでGO。

へりで議事堂を包囲した部隊の前に降り立ったサイタロウは白旗を持ち護衛も付けずに建物の中へ入っていった。

サイタロウは魔法無効化装置を持ってテュリユーク統領とビダールシヤルほか多数のエルフたちと面談していた。

「私たちは、あなたがたがシャイターンの門と呼んでいる向こう側の世界の軍勢です。この世界を支配しにきました。我が地球連邦の支配下になればエルフの種族は、われわれ人間と同じ扱いをします」

「ふざけるなこの蛮人風情が・・・」

血の気の多い一人のエルフが魔法を発動して攻撃しようとしたところ・・・発動しなかった。

「魔法が・・・！？なぜだ・・・？」

パン！

サイタロウはベレッタでエルフを撃ち殺した。

「どうですか？われわれは魔法を無効化する技術があるのですよ」

警備のエルフが剣で切りかかろうとしていたが、ベクトル操作で逆にエルフが斬死した。

「それはカウンターか！でも魔法じゃ・・・」

「そう！私のは”魔法”ではなく”能力”です。さあ我々異世界の軍によって皆殺しされるか！もしくは我々地球人と共に歩むか！です」

テュリユークは静かに言った。

「わかった。そちらの条件を飲む」

サイタロウはテュリユークをはじめとする老評議会メンバーにギアスを使った。

”地球人と盟友を結び、蛮人と呼ぶな。地球連邦政府の元へ下り、連邦にいろいろと協力しろ”

もちろん鉄血団結党のアジトに乗り込んでギアスでメンバー全員を指揮下に置くことを忘れなかった。

サハラ占領　ネフテス陥落（後書き）

次はガリアかロマリアですね。

ロマリアは坊主皆殺しにするべし。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6779y/>

地球軍、新天地への侵略

2011年11月24日02時51分発行